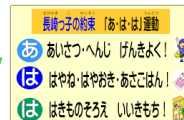


鮮明な画像は、ホームページをご覧ください。 <http://www.nagasaki-city.ed.jp/tameshi-e/>



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~ 地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども ~」



学校だより

ためし

○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ

○正しく めあてを しっかり守る

○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える



←HPを登録
してください。

令和8年8月号

文責 大津 隆憲



「当たり前の日常」にある平和を、子どもたちと共に

8月9日の「ながさき平和の日」に合わせ、平和集会を行いました（近年は、熱中症対策として、オンラインで実施しています）。集会の中で、私は子どもたちに「もし明日から、家族に『おはよう』と言えず、友達と遊ぶことも勉強することもできなくなったら、どう思う？」と問いかけました。戦争とは、そうした当たり前の毎日が奪われてしまうことです。平和とは特別なことではなく、家族と話し、友達と笑い合い、未来を楽しみにできる「何気ない日常」そのものなのです。世界の争いをすぐに止めることは難しくても、自分の周りに平和をつくることはできます。友達を大切にする、相手の話を最後まで聞く、「ありがとう」「ごめんなさい」を言葉にする、やさしい言葉を使う。こうした日々の小さな思いやりや行動こそが、平和への確かな第一歩です。「命は一つしかない、かけがえのない宝物」です。子どもたち一人ひとりのやさしさが学校を平和にし、地域へ、そして世界へと広がっていきます。ご家庭でもぜひ、何気ない日常の尊さやお互いを思いやる心について、話をするきっかけにいただければ幸いです。

また、平和集会の後半は、5年生がグループごとに分かれて、これまで平和について学習してきたことを各学年の教室で発表しました。原子爆弾の恐ろしさや平和の大切さについて、一人一人がしっかりと伝えることができました。また、それを聞いている1～4、6年生の態度も立派で、しっかりと耳を傾けていました。

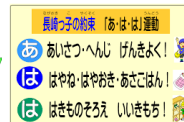


↑ 校長室から配信



↑ パソコンのスライドを使って、分かりやすく発表する5年生





各教室では、学年に応じた内容で平和学習を行いました。平和について自分の言葉で語る場面もあり、平和への思いを深める一日となりました。

南部学校給食センター開業リハーサルに伴う試食会

9月2日からの南部学校給食センターからの給食提供開始に向けて、リハーサルの試食会を8月25日に実施しました。これまでと食缶や食器等が変わることもあって、子どもたちは準備・配膳・後片付けを一つ一つ確認していきました。この日の献立は、「ごはん、ポークカレー、きゅうりとコーンのサラダ」でした。久しぶりの給食とあって、みんなうれしそうに食べていました。

